南高魂

令和元年　７月２４日発行
旭川南高等学校
学校だより　第２号

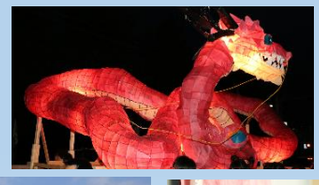
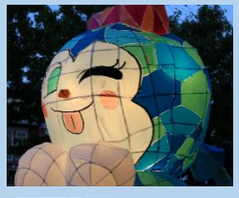
第60回 南高祭　7月6日（土）・7日（日）・8日（月）

７月６日～８日の３日間、第６０回の節目となる学校祭が開催されました。昼休みや放課後、休日も返上し、全生徒が精一杯準備に取り組みこの日を迎えました。準備期間中、強風で万灯作成のためのテントが飛ばされそうになるというアクシデントもありましたが、おおむね天候にも恵まれ作業は順調に進みました。今年は「It’s 笑 time ～ みんなの笑顔がインスタ映え～」をテーマとし開催されました。１～３年次生の各々１クラスずつで編成された６つの連合（黒・赤・青・緑・黄・橙連合）のまとまりと、昨年以上の盛り上がりを求めて生徒会執行部と文化常任委員が中心となって企画・運営を行いました。

６日（土）には開祭式に引き続き各連合の団結式で学校祭がスタートしました。夕方からは恒例の万灯行列が行われました。出発式時には空に雲はなく、気温も暑くもなく寒くもない、まさに万灯行列のためのような気候でした。予定通りの時刻に黄色連合３年２組を先頭に行列は出発、各クラスが精魂込めて作成した万灯が多くの沿道の皆さんの声援を受けながら練り歩きました。万灯行列後、花火が打ち上げられ、前夜祭に花を添えました。

７日（日）は一般公開日で、天候にも恵まれ絶好の学校祭日和となりました。クラス企画や露店、美術部・写真局・書道部・数学研究部など文化部の展示、吹奏楽部・ジャズ部・演劇部・書道部(書道パフォーマンス)・チア同好会・音楽同好会の発表があり、たくさんの保護者、地域住民の方に足を運んでいただきました。

８日（月）は連合対抗戦、バンド、ダンスなどのパフォーマンスそして閉祭式で幕を閉じました。
今年も、緑が丘地区の方々には沢山のご声援をいただき、ありがとうございました。また、保護者の皆様には万灯行列に向かう生徒を激励する「ＰＴＡ食堂」のうどん作り、万灯行列の警備、「ＰＴＡカフェ」の出店に、ご協力をいただきました。心より御礼申し上げます。

１年次生（11期生）宿泊研修終了!

４月８日（月）新たに２３９名仲間（総合学科１１期生）を迎え、令和の南高校の活動が始まりました。

新入生の高校生活を充実したものにするため、４月１４日(日)から１６日(火)の日程で宿泊研修を実施しました。今年度の研修は、生徒同士の人間関係もほとんど築かれていない中、講義形式でなくHRの枠を外したグループや年次全体での学習活動を中心に進めていくことに決まりました。

研修のテーマを６つ設定し、今年度は苅谷剛彦著「学校って何だろう」を購入・配布し、全員が宿泊研修までに読んでくるという課題を与えました。この事前学習を基礎に『学ぶ・働く意義を考える』や『理想の学校』についてすべての新入生が考え議論し、これからの高校生活、その先に続く進路について生徒個々が真剣に向き合うきっかけになったのではないかと思います。

また、「SDGs-17」を研修テーマに取り入れ、「SDGs-17」に関する資料から課題を見つけ、仮説を立案・検証しまとめる作業を行い、ポスターを作成し発表をしました。この課外学習をもとに、今後の「課題研究」へと発展させてまいります。

宿泊研修のテーマ

1 学ぶ・働く意義を考える
2 理想の学校
3 「SDGs-17」
4 コミュニケーションTR
（富良野演劇工場）
5 校歌・団結
6 進路の考え方・科目選択

２年次生課題研究スタート

４月から総合的な学習の時間で取り組んでいる「課題研究」、９月に行われるポスター発表に向け、それぞれの生徒が研究を進めています。

課題研究のねらいは、自ら構想と計画を立て、実験や調査、文献からの考察を含めて研究結果をまとめる経験を通して、「受け取る力」「考える力」「判断する力」「表現する力」を身につけようというものです。他の教科の勉強と違って、決められた答えのない問題について、時間をかけて自分で解決する力を育成しようとするものです。

７系列１７ゼミに分かれ、進めている課題研究、各々が定めた研究テーマについて研究を深め、現在「研究要綱」の作成を行っています。９月１９日（木）には本校初となるポスター発表が行われます。生徒一人一人が自分の研究の成果を、１・２年次の生徒やその他の来場者の前で発表する機会です。２年次の生徒全員がそれぞれ研究内容をまとめたポスターを発表します。有意義で、興味深い研究発表ができるよう期待しています。